

ありがとうって、伝えてる？

北海道に暮らす私たちは、豊かな自然の恵みに囲まれています。
食べるということは、“動物や野菜、海藻などの「いのち」をいただく”ということ。
また、作物を育てる農家の方や、魚を獲る漁師の方、お料理を作る方など、
食事が私たちのもとへ届くまでには、たくさんの人の手がかかっています。
食べものへの感謝を常に忘れずにいたいですね。

残さず食べて、 感謝の気持ちを伝えよう！

日本の食料自給率は、約40%。食料の半分以上を輸入に頼っているのに、大量の食品をムダにしています。世界には食料不足で苦しんでいる人たちがたくさんいるのに、本当にもったいないですよ。日々おいしい食事ができることに感謝して、好き嫌いせずに毎日残さず食べましょう！

子どもにさせたい！ 食べものを大切にする体験

お買いもの

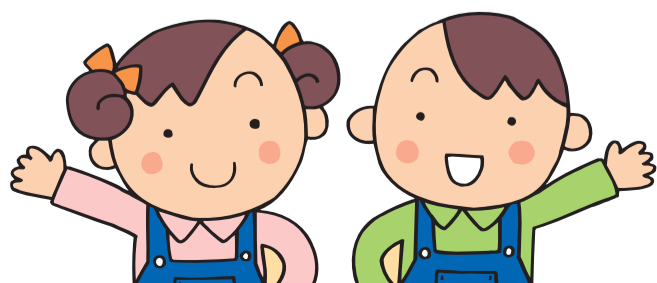
お店には、旬の食材がずらり。食べものが自然の恵みであることが実感できます。
産地を知ること、食の安全・安心について考えるきっかけにも。

クッキング

お料理を作る楽しさや大変さを、いっしょに味わってみましょう。
自分でつくること、ごはんも、より一層おいしく感じるはず。

農業体験

作物のお世話をすることで、育てる苦労や、いのちの大切さが実感できます。
鉢やプランターでもできるので、親子でトライしてみましょう。



大事だね！ありがとうの気持ち